

情報モラル指導ガイド
「メール利用のルール」に関する指導

題材名	「正しいメール利用の仕方を知ろう」				
校 種	① 小 中 高	対象学年	上 学 年	学習場面	時期：調べ学習の導入 時間：1
概要	「メール利用のルール」について、ディズニーキャラクターが教えてくれる				
本時のねらい	(1)迷惑メールを発信することにより、自分が加害者として多くの人に迷惑をかけてしまうことに気づき、人に迷惑をかけないで生活しようとする態度を養う				
準備物 (活用コンテンツ)	(1)インターネットに接続可能なパソコン (2)ネチケットを学ぼう (http://www.disney.co.jp/netiquette/) ウイルス対策 個人情報の保護 <u>メールのルール</u>				
実践のポイント	(1)ディズニーキャラクターが児童のパソコンへの抵抗感を和らげてくれる。 (2)紙芝居を見ているような感覚で、ネチケットを学習することができる。				
【学習の流れ】					
学習段階	児童・生徒の学習活動		指導上の留意点・活用コンテンツ等		
導入	1. メールをしているの感想や困ったことがなかったかを発表しあう。		1.事前に学級のメール利用の実態を調査しておき、クラスの様子を交えながら発表させる。		
展開	2.メールや掲示板にトラブルの例を紹介する ・ウイルスメール ・チェーンメール ・嫌がらせメール 等		2 用語集 (「スパムメール」参照) http://ja.wikipedia.org/		
	3.ディズニーのサイトをを 利用し、ネチケットについて学習する。 4.メールのしくみについて知り、メール利用のルールを理解する。		3.ディズニーの「ネチケットを学ぼう(エピソード1)」サイトを利用する。 http://www.disney.co.jp/netiquette/ 4.「電子メールを活用しよう」サイトを利用する。 http://www.johoka.net/e-mailkatuyou.htm		
まとめ	5.「メールの利用の仕方」について感じたことをまとめ、発表しあう。				